# コミュニティースキャン

Judy, Mei, Shodai

### シーサイドの長所・短所

- シーサイドの強みの一つは多様性である。
- 子供たちが成功するために様々なものを提供している。
- 住宅市場の高騰化の影響で、住宅を購入することが難しくなっている。
- 湿度が高いため、住宅のメンテナンスにお金がかかる。







#### コミュニティを歩く



Walter Lee AVERY GA

•市役所

中にはたくさんの仮面や絵が飾られていた

•図書館

キッズコーナーやパソコンもあり、幅広い年代が利用できる施設だった

- ・ゴルフ場
- -公園

緑が豊かな公園が多くあった。犬用の公園もあった。

## 訪問

次回の市議会は、10/04に「近隣改善委員会」が開催される予定です。 この会議のアジェンダはまだ掲載されていません。

地元の図書館には、韓国語、ベトナム語、スペイン語の本があります。

Planned Parenthoodは、男性、女性、LGBTQIA+の人たちに健康サービスを提供しています。スペイン語の通訳ができるそうです。その他の言語は電話で通訳可能です。

# Compare and Contrast: Schools



- 高校卒業率:89%

- ヒスパニック: 70% 白人: 9%

- 家計が低所得の生徒 69%



- 高校卒業率:89%

- 白人:38% ヒスパニック:20%

- 家計が低所得の生徒 52%

#### 調査

- 白人: 55%, ヒスパニック: 44%, アジア 9%, 黒人 7%
- 高校の卒業率81%,大学卒業率24%
- 平均的な財産\$539,200
- 平均世帯年収\$68,399
- 家を所有する割合39%
- 家賃の平均値\$1,877
- 家庭で英語以外を話す割合 47%

https://www.census.gov/quickfacts/seasidecitycalifornia (2016-2020)

#### Bee Astango - Librarian at Seaside Public Library

- ・多様性とロケーション:世界中の人が集まっている。近所には日本人とのハーフの人が住んでいる。また、ビーチに近いことも気に入っている。
- ・最大の課題:住宅の費用が最大の課題だと考える。若い人たちは、外に出て一人暮らしをする余裕がない。
- ・図書館の果たす役割: 行き場のない人たちの昼間の居場所として機能している。また、求人情報なども提供する場所になっている。人の役に立てていることが嬉しい。

居場所を求めている小さな子どもから、助けを求めているお年寄りまで、さまざまな背景を持った人たちが利用している。地域の人たちは、図書館をミーティングに利用している。

・地元のレストラン:地元出身の人を雇う傾向がある。特に自治体では、多様性のため に多言語を話せる人を求めている。

#### Jane Wallace - Resident of 40 years

- ・コミュニティの小ささ:以前はロスに住んでいたが、大都市の人々よりシーサイドの人々の方が忍耐強いと感じる。また、何世代にもわたってこの土地に住み続けている家族が多いことにも魅力を感じる。
- ・ホームレス、薬物使用、精神衛生:最大の課題はこれらだと考える。これらの人々が容易にアクセスできるサービスが必要だと考えている。
- ・子育て: 子供向けのサービスが充実しているため、シーサイドは子育てに向いている地域だと思う。また、地域社会も友好的であると感じる。
- ・自治体への関心:会議には出席しないが、会議の内容は認知している
- ・近所づきあい: ご近所さんとの交流は多い。週一回、80歳のおばあさんと散歩している。

#### lan Oglesby - シーサイド市長

多様性が好き:さまざまな背景や年齢層がある。

最大の懸念は、住居費です。人々は適切な住居で生活していないのです。

彼が行政にいた時、モントレー・ペニンスラ・カレッジMPC)が、地区の有権者が選挙で代表者を選ぶことができるようにした。

若い人たちは、未来を担う人たちだから、行政に携わることを勧めたい。

もし、シーサイドに100万ドルの助成金が与えられ、何の制限もなく使えるとしたら、子供たちに何らかのサービスを提供する可能性を高めるだろうと語っています。

(例えば、幼少期の発達や、家族が必要なときに仕事に戻れるようにする、など)。

#### まとめ

- ・"部外者"という意識は感じられなかった
- →元々多様性の町であるため、"visitor"や"outsider"に対しても寛容な雰囲気が感じられた
- •一番の課題は、住宅費
  - →インタビューしたほとんどの人もこれを課題として挙げていた
- ・圧倒的"多様性"のまち
- →本当に様々な人種が混在していて、みんながそれを当たり前としているため、おおらかな雰囲気が感じられた

